

コンポジットレジン修復の 発想**転換**

田代浩史 著



医歯薬出版株式会社
<http://www.ishiyaku.co.jp/>



5-7 1] 遠心切縁部へのフロアブルレジン充填



5-8 1] 近心側へのフロアブルレジン充填



5-11 1] 近心側へのフロアブルレジン注入



5-12 1] 近心切縁部へのフロアブルレジン充填



5-15 形態修正のガイドライン描記

使用材料

- ① エッチング材：K エッチャント GEL（クラレノリタケデンタル）
- ② ボンディング材：クリアフィル メガボンド（クラレノリタケデンタル）
- ③ フロアブルレジン：クリアフィル マジェスティ ES フロー A2（クラレノリタケデンタル）
- ④ デンティンシェードレジン：クリアフィル マジェスティ ES-2 Premium A2D（クラレノリタケデンタル）
- ⑤ エナメルシェードレジン：クリアフィル マジェスティ ES-2 Premium A2E（クラレノリタケデンタル）



5-9 マトリックス内へのフロアブルレジン注入



5-10 歯冠幅径のバランス確認



5-13 ① 切縁部ペーストタイプレジン充填



5-14 歯冠幅径のバランス再確認



5-16 術後

CASE 2

1 歯欠損へダイレクトブリッジ修復 (治療期間: 約 2 時間)



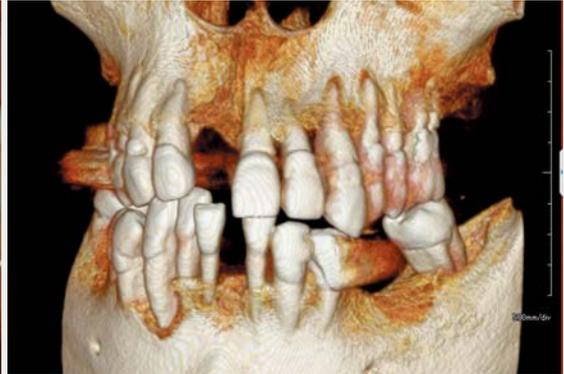
2-1 術前 (上顎)



2-2 上顎装着義歯



2-5 術前



2-6 CT 画像診断



2-9 欠損部周囲の窩洞形成



2-10 窩洞形成部への修復操作完了



2-3 術前（下顎）



2-4 下顎装着義歯



2-7 欠損部の歯槽骨幅確認



2-8 仮充填



2-11 隣接面結合部分へのフロアブルレジン塗布

2-12 欠損部両側からのフロアブルレジン結合、
歯頰側への3Dマトリックス設置